

子ども大学の歴史

子ども大学は、2002年にドイツのチュービンゲン大学で始まり、ヨーロッパに広がりました。2009年（平成21年）3月には、日本で初めて「子ども大学かわごえ」が始まりました。

★子ども大学の3つの学び★



ものごとの原理げんりやしくみついきゅうを追求する



地域ちいきを知り郷土きょうどを愛あいする心を育てる



自分を見つめ人生や将来しょうらいについて考える

子ども大学ふじみ野について

【歴史】

ふじみ野市では平成24年度に近くの市町といっしょに「子ども大学ひがしいるま」を開校しました。平成26年度からは「子ども大学ふじみの」として開校し、市内に在住・在学する小学校4～6年生に対し、総合テーマ「共に生きる社会の理解(りかい)」のもと、学校で学べない内容をていきょうしています。

【令和3年度のテーマ】

「学校では学べないDXさいぜんせん最前線！！」

【子ども大学ふじみ野実行委員会】

- ・文京学院大学
- ・一般社団法人 東入間青年会議所

※令和3年度 協力団体
株式会社 KDDI 総合研究所

